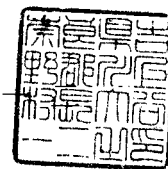


川地振第 1001 号
平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省道路局長 殿

川上村長 大谷



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号で依頼のありました、標記の件について
別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点・要望や提案など

奈良県川上村

山間地域であり、過疎・少子・高齢化が進むなか村づくりの大きな柱である林業振興や観光開発等、地域の活性化を推進するため、事情の異なる全国を一律で考えた費用対効果だけの事業採択ではなく、その地域に応じた「真に必要な道路」の建設や、改良・安全対策等、地域住民の日常生活における利便性の向上を考えた道路整備が必要である。

②—1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

山間地域であるため、自動車が唯一の交通手段であるにも関わらず、住民の日常生活に不可欠な道路の整備が遅れている。また生活道路においても、幅員が狭いため住民や車両の通行の安全が確保されていない。

○ 課題

地域の活性化や、ゆとりのある生活基盤の計画的な推進を図るための道路網の整備と、本村のように急峻な地形の地域では、常に落石や崩壊の危険があるためこれらの箇所及早急な対策を実施し、災害などに強く安心して通行できる道路整備の実施が重要である。

また、既設トンネルの漏水対策や幅員の狭い部分の拡幅改良なども必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②—2 地域の目指すべき将来像

奈良県川上村

過疎化・高齢化・少子化の進む中で、基幹産業である林業や観光産業の活性化と、住民のゆとりある生活基盤の確立のため道路網を整備するとともに、通行車両の安全と災害時における迂回路としての活用及び緊急時等を含めた交通の利便性の向上を目指し地域の活性化を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

奈良県川上村

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・ 総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 ・ 地域活力の向上	・ 主要地方道や生活道の整備改良 ・ 地域の道路網の整備	・ 通行車両の安全確保と、災害時における地域住民の迂回路としての活用及び緊急時等を含めた日常生活における交通の利便性の向上が見込める。 ・ 住民や観光客が安全に通行でき、よりきめ細かい行政サービスが可能となる。	